

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373200472
事業所名	せんねん村 グループホーム矢曾根 せんりょうまんによう

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入しており、回覧版は入居者と共にお隣へ回している。町内会の祭り・親睦会にも参加し近所からは花や野菜をいただくこともある。『せんねん村』の餅つき・秋祭りには地域の人も招待している。近所のスーパーにもよく出かけ、イートインコーナーで軽食を楽しんで帰ってくる。保育園の誕生会・学芸会にもお邪魔している。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 町内会長・市長寿課職員・地域包括職員・介護相談員・民生委員・入居者及び家族をメンバーとし、年6開催されている。目標達成計画として「興味を持てる余暇」を掲げ、今年度は季節に応じた作品作り・頭を使う体操・月一回のカラオケなどを実現した。より多くの家族参加のため、会議に絡めてイベントを企画したところ5家族ほど集まって賑わった。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） ホーム前面道路が未舗装であったため、2年間市に要請していたが、運営推進会議でも取り上げられ、町内会長が乗り出して市にかけあったところ、直ぐに聞き入れてもらえた。法人内4ホーム合同の運動会開催をお知らせしたところ、長寿課職員は顔を出してくれた。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族会はないが運営推進会議への更なる家族参加のためにイベントと同時開催したところ5組もの参加が得られた。ホーム便りは毎月個々の近況報告を記入して全家族に送付されている。担当者会議には必ず本人・家族が加わり、家族の生の声をプランに活かしている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○				